

肺炎における誤嚥性肺炎の位置づけ:まとめ

- 誤嚥性肺炎の統一された診断基準は示されていない。
- 最近の研究では、誤嚥リスクを有する者はCAP, HCAPの1-2割程度を占めている。
- 誤嚥リスクを有する肺炎患者は、より重症度が高く、予後不良例が多いと考えられる。

肺炎発症や予後に関する誤嚥リスクの層別化、評価法の開発が期待される